

# 病気を乗り越え、再始動!

胃がんの後遺症で逆流性食道炎を発症し、辛い症状と闘いながら議員活動を続けていましたが、悪化により体調を崩し議員活動に支障をきたすようになり、医師からの進言を受け辞職という道を選びました。皆様にはご心配をおかけして本当に申し訳ございませんでした。

その後、治療に専念し2月に退院、病気を乗り越えることができました。現在は症状が良くなり、現職時代より健康になりました。退院後、多くの方々から県議復帰の温かいお声をいただき、再度立候補することを決意致しました。変わらない情熱で、近江八幡市、竜王町、滋賀県のために、これまで、お支えいただきました感謝の気持ちを原動力に変えて、懸命に働きます。ご支援を賜りますようお願い申し上げます。 \*入院中だったため自民党の公認申請はしていません。

福祉を、「ふだんのくらしのしあわせ」とし、心身に障害がある方、高齢である方、経済的な理由で生活が苦しい方など、日常生活を送る上で、支障がある方々を、社会全体で支え、守り、誰もが幸せな生活環境を整えるための制度や取り組みの充実を目指します。

## 皆さまと共に歩んだ実績

- 福祉・健康の増進と子育て支援体制の強化。●約200キロの湖周道路に自転車矢羽根型マーク、歩道確保の柵を設置。
- おうみの火祭り(左義長まつり、八幡まつり、篠田の花火)へ県費を拡充確保。
- 近江八幡市内、竜王町内の「県道:河川(日野川治水対策):橋梁:治山」のインフラ整備費の拡充。
- 土地改良事業整備費、干拓地の実情を農林水産省と連携。農政水産事業の推進。
- 県事業「安土城復元プロジェクト」提案者として近江八幡市、県、国の連携。
- 八幡川のヘドロ浚渫、下流の護岸コンクリート整備。●西の湖の杭抜き、ヘドロ浄化対策。
- 安土城築城時に舟入として利用されていた「藤兵衛浜」のヘドロ浚渫、特別史跡化の実現。
- 竜王町内の滋賀県工業団地への企業誘致第1号から全区画契約の実現。

## 皆さまと共に取り組みたいこと

- 滋賀県庁移転議論(明治期、昭和期)の歴史に習い、令和の議論を再起。
- 傾注してきた安土城築城450年祭を本年に成功させ、安土城完成450年祭(3年後)を実現。当然「安土城再築城」の機運も醸成。同様に八幡山城築城450年、完成450年祭を実現。
- 「近江ナンバー」、「琵琶湖ナンバー」等のご当地ナンバー制を滋賀県内自治体の協力を頂き実現。
- 総務省へオンライン投票(利便性向上・入院中の方も)導入の働きかけ。

プロフィール

1964年11月生まれ たつ年 61歳  
滋賀県立八日市高等学校卒、桜美林大学経済学部卒  
(株)在原製作所(東京営業本部主任)  
前 滋賀県議会議員(4期)  
前 滋賀県議会 議長  
前 自民党滋賀県連 幹事長  
元 自民党滋賀県連 青年局長



公式 HP

ふだんのくらしのしあわせ



YouTube



私たちが全力で「ありむら国俊」を応援しています!

- ・近江八幡市長 小西理
- ・日野川グラウンド・ゴルフクラブ 会長 中川亨 前会長 原田芳夫
- ・ありむら国俊後援会 最高顧問 野瀬宇一郎 名誉会長 尾賀康裕 会長 矢野義男  
幹事長 西川久米雄 事務局長 井之口傳一 事務局次長 深尾甚一郎  
安土町支部長 善住昌弘 副支部長 中江幸男 事務局長 松浦新  
竜王町支部長 杉木捨蔵 副支部長 松浦博 事務局長 岡山治彦



ありむら国俊  
くに とし